

# とある柔道大会におけるUstream中継事例

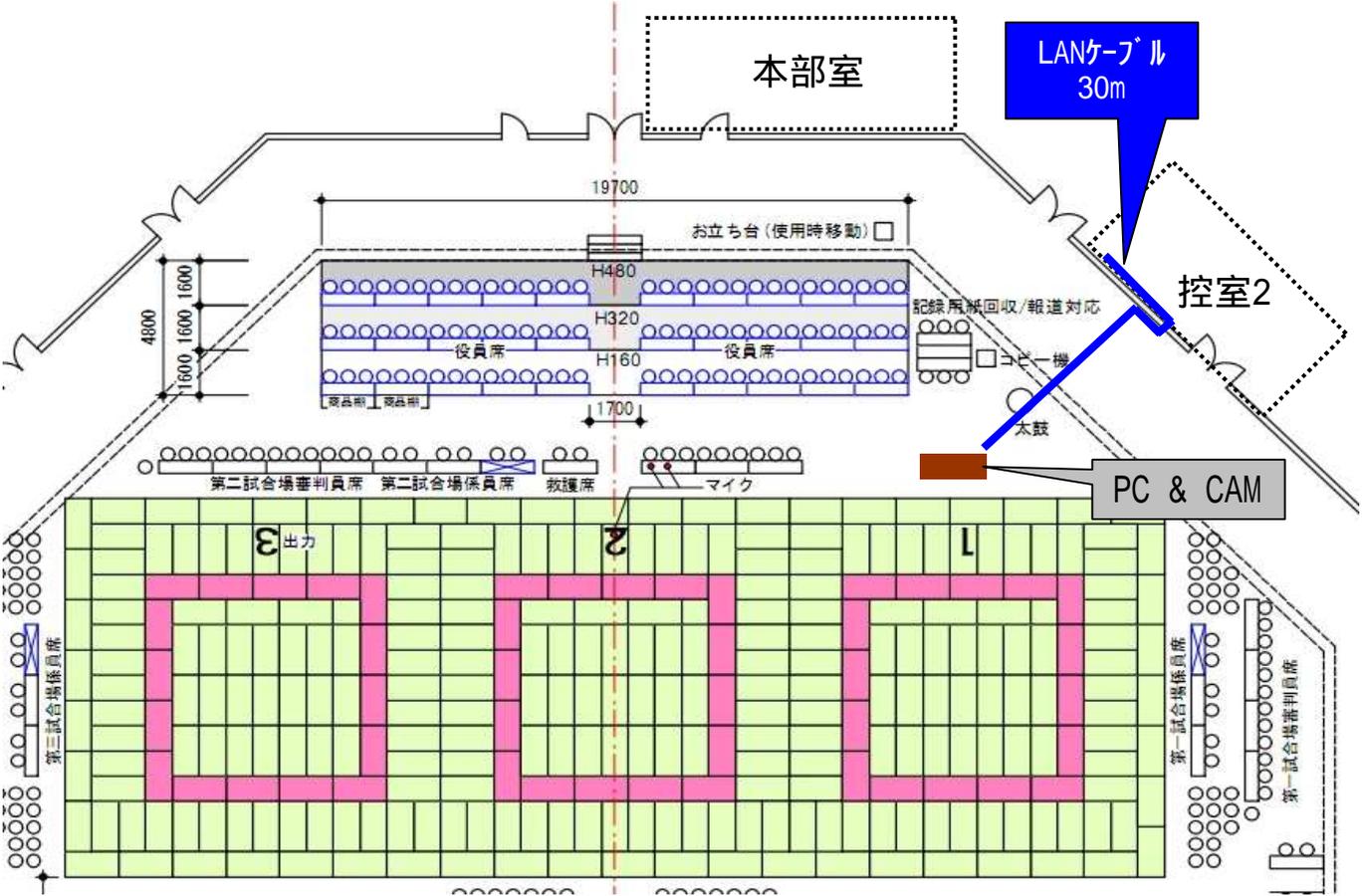
## はじめに

平成22年5月23日(日)に日本武道館で開催され、「平成22年度東京学生柔道優勝大会(男子59回 女子21回)」の試合風景をUstreamを使用してライブ配信をした。

以前から映像関係には興味を持っていたが、専門の知識がない為、実行に移ることができなかった。そこで5月18日にTwitter上で競技関係者のためのソーシャルメディア勉強会のお誘いを受け、勉強してきた。勉強会で、「情報発信は、実はそんなに難しいことではない」との意見に後押しされ、「新しいことをしよう」という考えに至った。

いつもは学生連盟委員OBとして後輩の大会運営の指導(まだまだ勉強中ですが)をしているが、今回は執行部の先生方にも相談して運営は補助的立場として、配信を中心に動けることになった。

## 会場図



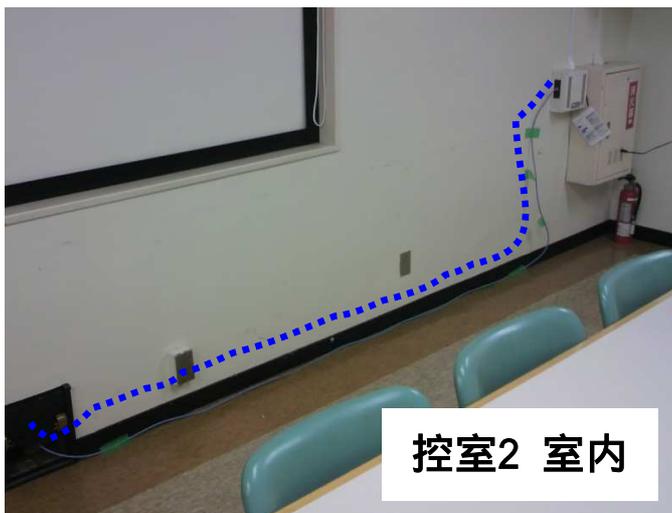
今回は6試合場ある中の「第一試合場」の一箇所をライブ中継した。

ネットの回線は日本武道館 北東側 地下2階「控室2」から30mのLANケーブルをアリーナ内まで伸ばした。

回線の費用は1日「3,000円」で光回線とのこと。しかし、武道館全体の回線であり、速度はADSL並みとの回答が武道館側からあった。

LANケーブルは多めに持って行ったが、日本武道館はアリーナに隣接されている各諸室にネット回線口があり、そこから接続できるようにした。

## 控室2からアリーナ内へのLANケーブル設置



控室2 室内



アリーナ北東 控室2前

## 準備紹介



本体と台座が一緒に無いと映像が出力できないの図



養生テープで外れないようにガチに固めている図

ゆくゆくは複数の試合場での映像配信を考え、今回は2会場撮影できる機材を用意した。  
 ・LANケーブル30m×3 ・ビデオカメラ(IEEE1394端子付き)×2 ・PC×2 ・三脚×2 ・HUB×2  
 ・延長コード×沢山 ・IEEE1394ケーブル×2  
 前日の設営時に備品のチェックをしつつ、色々な問題点・ミスを発見！  
 サブ用として持ってきたPCにIEEE1394端子がないこと  
 IEEE1394ケーブルは映像のみであり、音声は入力できないこと  
 (これは当日@ken16\_610さんからアドバイスとご指導を頂いた)  
 対応としては以前個人的に買ってみたUSBカメラを音声用として使用した  
 ビデオカメラの台座からでないとIEEE1394端子が出力できないこと  
 それにより、三脚を使用できないことが判明！

### 【実際に使用した機材のスペック】

PC OS:Windows Vista CPU:Core 2 Duo P8600(2.4GHz) メモリ:2M  
 ビデオカメラ <http://www.sony.jp/handycam/products/DCR-HC46/index.html>

## 配信現場



【A】の写真は、左から「twitter用PC」「UstreamPC」「放映確認用PC」の様な配置で行った。「UstreamPC」の隣にビデオカメラを置いて片手で操作した。@ken16\_610さん曰く、剣道と違い柔道は試合場中央で試合をせず、場外際まで移動することが多いので撮影し辛いとのことだった。三脚が使えないことが痛手となった。また、試合場(畳)から2m程度離れて撮影をしたが、一番引いた上体でも両サイドは切れてしまっている状況だった。もう少し後に下がれば・・・と思ったが、席の後に太鼓があり断念。撮影位置についても考える必要がある。

あと、インターネットでUstream放送の事例を色々勉強していたところ、【B】の写真の様に「インターネットライブ配信中」と表示した方が良いと思った。理由としては、

スタッフ等が気遣って前を通らなくなる

会場内でも「お、ライブ配信中なんだ」と思ってもらえ、周知できる

映りたくない人は気にしてカメラを避けるようになる？

上記のとおり。

【C】は第二試合場に移動して「準決勝戦」と「決勝戦」を撮影と編集図です。やろうと思えば一試合場で一人分のスペースで作業が可能ということを証明した。(かなり激務でしたが・・・)

あとカメラワークについては、私的にはせっかくながらライブで試合をしているので、選手のアップとかを撮りたかったが、実際にネットでながれている映像では双送りの様になって見にくいとの意見があり、引いたアングルに統一した。

## 編集作業

The screenshot shows the Ustream control interface for a live broadcast of a Judo match. The interface includes a video player showing the match, a scoreboard, and various control panels for video and audio settings. The scoreboard shows '先鋒 佐久間 OY' and '次鋒 竹内 OY'. The video player shows a Judo match in progress.

初めてなので、無料でどこまで出来るかを確認するのが目的だった。  
Ustreamのサイトからブラウザ上での編集作業を行った。  
朝の段階では、「大会名」「会場名」「対戦」「氏名」「ポイント」の部分を表示した。  
しかし、ブラウザのインターフェイスが何かは判らないが、テキストの配置等の不具合が多発し、午後に一度回線を切ることになった。状況としては写真右上にあるテキストを表示するしないのボタンで操作が出来なくなってしまった。選択しても別のテキストであったり、消したくても消えないことがあった。あれはいったいなんだったのか・・・

団体戦特有の対戦表示はうまくいったと思うが、試合が終わって次の試合が始まるまでに「録画の操作」「次の試合の氏名の入力」が重なり作業が追いつかないことがあった。この試合は試合毎にオーダーが変更できる為、会場内にある大掲示板(映像奥)を見て入力する形式をとった。

改善点としては写真の様に「名前」と「結果」が表示されていると一番のサービスになると思うが、「名前」の入力作業が追いつかない為、後半からは試合が始まりか終わりの時に大掲示板を映し出すことに変えた。

時間とポイントの表示が無い為、臨場感が伝わりにくいとの意見もあった。今回は撮影している左側に時計と掲示板があったが、場合によっては「撮影場所」と「時計」等の位置を工夫することも検討できるはずだ。

回線を切る時の注意事項として、@ken16\_610さんから「回線を切る時はテキスト等で連絡すること」とのアドバイスを頂いた。これは現在見ている視聴者をつなぎとめる為の理由だった。テキストは容易に変更が出来るので、同時進行で行われる時の時間や、会場内でしか分からないことを表示すると効果的だった。

# 今後の活用方法



今回のライブ放映に関しては、東京学生柔道連盟会長、顧問の先生方に許可を頂き実行できました。先生方の反応は大変良く、「テレビは必要ないじゃないか」と冗談まじりなコメントを頂き、逆に色々注文を頂きました。(汗)

上の画像は注文をまとめたもので  
 連盟のHP上でライブ映像を流して(埋め込んで)下の部分に協賛会社を出す  
 インターネット配信中のトップにも協賛会社の「ロゴ」か「社名」を出す  
 複数の試合場の大会の場合、自分で観たい試合場を選択できる様にする  
 とのご要望あった。

これは現在、テレビ放映が入っている学生の大会があるが無い大会もあるので、テレビ放映のない大会でうまくUstreamを利用できないかとの意見がありました。しかし、もしUstreamのサイトに接続できなくなる等のアクシデントが発生した場合が一番心配です。

テレビ放映＝協賛会社を集めやすいとの理由で、インターネットでも同様な費用対効果があるのではないかという意見  
 後から知ったが、保存された動画にはライブ中のトップ等は表示されないのですね

後はこの前の勉強会時にありました、いかに柔道関係者を含めた世間の方にライブ放送のことを周知させる方法が課題だと思います。

最終的な視聴者データとしては、最大合計数約300名、最大視聴者数約60名(決勝戦時16:10頃)  
 今回の周知方法は  
 1週間前に東京学生柔道連盟のHPのトップページへでの告知  
 大会中にtwitterでフォローして頂いている方がリツイートしての告知